

の左右に切り込みを入れたもの。

(45)型式
長方形の材の一端を羽子板の柄状にしているが、他端は折損・腐蝕などによつて原形の失われたもの。

051型式 長方形の材の一端を尖らせたもの。

059型式 長方形の材の一端を尖らせて いるが、他端は折損する。用途の明瞭な木製品に墨書きあるもの。

065型式 用途未詳の木製品に墨書のあるもの。

○1型式
削削
腐蝕その他によつて原形の半明しないもの

なお、中世・近世の木簡については、以上の型式番号に適合し

、この上例は木簡出土事例報告に關するものである。
ないものが多いので、註記を省略する場合がある。

おいては、必ずしもこれを用いるものではない。

、英文目次は天理大学のW・エドワーズ氏にお願いした。

木簡学会役員(一九〇三・一九〇四年度)